



K01 棒縞

原山織物工場時代からの定番柄。白い部分にはよく見るとカラシ色と白の糸が交互になっており、そのため紺地の部分が、黒にも紺にも見えるとても味わい深い縞柄です。



K02 かつお縞

原山織物工場時代からの定番柄。青の三本縞はその様が「カツオの光輝く胴体の部分」に似ていることから「カツオ縞」と呼ばれ、かつては日本全国で織られていました。一見大胆のように見えて、花柄やボーダーなどの柄物と合わせてもしっかりくる懐に広い縞柄です。



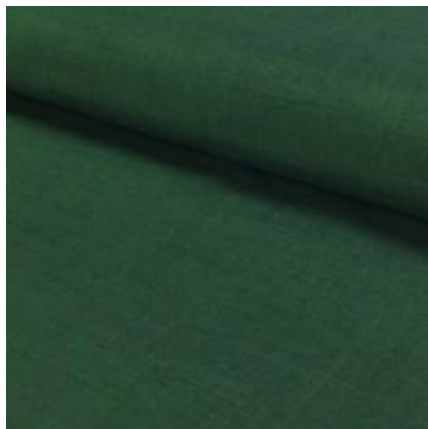
K03 大名縞

原山織物工場時代からの定番柄。別名「海蛇」と言い、黒とブルーのストライプは小物との相性も抜群です。



K07 滝縞

原山織物工場時代からの定番柄。若干縞を整理しマイナーチェンジ。白糸の間は黒と言う、よく見ると紺、黒、白の縞柄になりとても奥行きのある良い柄です。



KGR グリーン

原山織物工場時代からの定番色です。グリーンの縦糸に紺の横糸。色物が初めての方にも、紺だと思ってコーディネートして下さい、と伝えています。インパクトがあるのにヘビースタイル出来る優秀な色です。



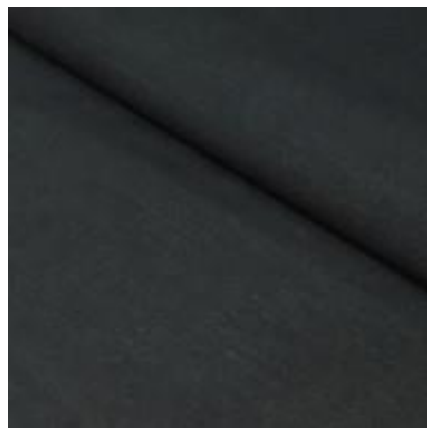
KTE からし

原山織物工場時代からの定番色です。深く濃く落ち着いていますが、可愛らしさもしっかりあります。大人っぽくも可愛らしくも着られる飽きのこないカラシ色です。



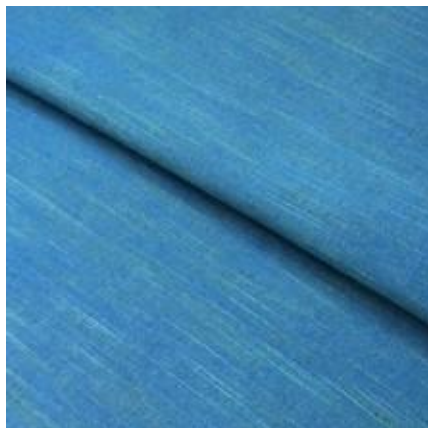
KNV 紺

原山織物工場時代からの定番色です。大人気の紺。鮮やかなのにしっかり濃く、色落ちもせず、本当に使いやすい紺です。



KBK 黒

原山織物工場時代からの定番色です。色落ちしにくいマットな黒が人気です。



KTQ ターコイズ

原山織物工場時代からの定番色です。ブルーの縦系にキミドリの横系で、日本人に似合わない人はいない色味です。印象が明るく、元気が足りない時には是非身につけて欲しい色です。



KGA 銀青

原山織物工場時代からの定番色です。ブルーの縦系にピンク系のベージュの横系。瓶色のように光って見えてまるでシルクのようにです。高級感がありますのでオフィスシーンにもってこいです。



KCP パープル

原山織物工場時代からの定番色です。パープルなんて絶対着ない！という方が、試着して見ると、新しいかも、と即決される方が多いです。横系が紺なので、こう見えて合わせやすいです。紺系と合わせたグラデーションも綺麗ですし、グレーや茶系とも相性がよく、肌写りもきれいです。



KEB ブルー

原山織物工場時代からの定番色です。初めての色ものという方にもおすすめです。



KHD はで縞

原山織物工場時代からの定番色です。
昔からある生地で、眺めているだけで心が和む生地です。



KRD 赤

原山織物工場時代からの定番色です。
生地に迷われたら定番の赤をおすすめします。



KTR てりしま

原山織物工場時代からの定番色です。
鮮やかな4色ラインは、小物でアクセントをつけたい方にピッタリの生地です。



P01 ぼかし縞/紺

会津木綿工場「はらっぱ」になってからの新柄です。
一尺(約38cm)の中で3種類の太さの違う縞柄にグラデーションして行きます。こちらはボウジマと同じ色味でとても使いやすいです。



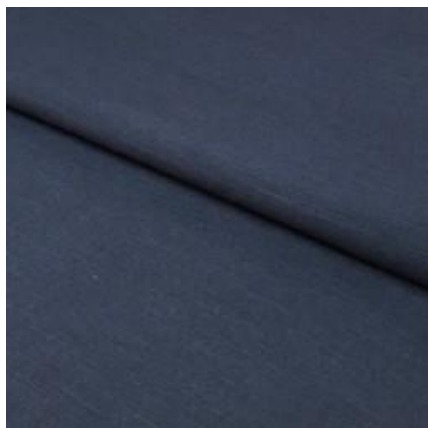
P03 ぼかし縞/ブルー

会津木綿工場「はらっぱ」になってからの新柄です。
ぼかし縞/紺と同じく3種類の太さの違う縞柄にグラデーションして行きます。



P04 黒かつお縞

かつお縞の色違いです。
定番がカツオの腹の部分だとしたら、背の部分のイメージで、黒を取り入れてみました。



P05 濃紺

「はらっぱ」の新柄です。
定番色の紺とは違い、横
糸を黒にしてさらに濃く深
く仕上げました。



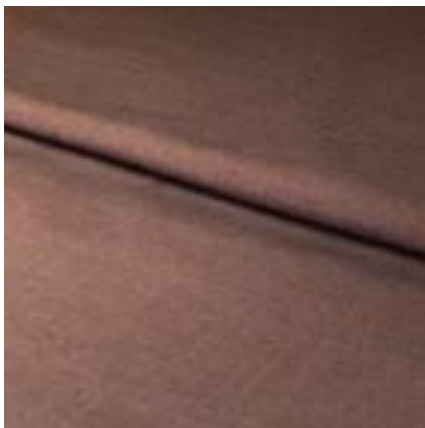
P07 藤縞

「はらっぱ」の新柄です。
春・夏にはぴったりの柄
です。



P08 あけび縞

「はらっぱ」の新柄です。
落ち着いた色合いは、
小物との相性もぴったり
です。



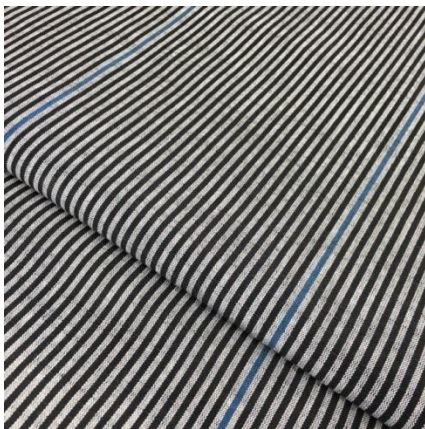
KEB えび茶

原山織物工場時代から
の定番色です。
飽きのこない生地です。



KDG 黒緑

原山織物工場時代から
の定番色です。
深い味わいのある生地
です。



P09 ピン縞/黒

「はらっぱ」になってから
の新柄です。黒と白の細
い縞柄に時々ブルーを入
れてみました。とても近く
と遠くからとで印象が違っ
てお洒落な縞柄です。



P10 小町ぶどう

原山織物工場時代からの定番柄で色違いを作ってみました。
透明感のあるブルーと紫のコンビネーションが美しいです。



P12 小町からし

「はらっぱ」の新柄です。
P10小町ぶどうのからしバージョンとなります。
小物にもぴったりです。



P13 西瓜縞

「はらっぱ」になってから初めての新柄です。先代の社長が残した色で作った縞柄です。横糸がスミクロで、手に取ると意外と落ち着いていて人気の柄です。



KNS 紺スラブ

KBS黒スラブの緯糸を紺で織った生地です。男性からも女性からも人気の生地です。



KBS 黒スラブ

KBS紺スラブの緯糸を黒で織った生地です。男性からも女性からも人気の生地です。



K09 流れ縞

原山織物工場時代からの定番色です。
何にでも合わせやすい定番柄です。



KOW 白

原山織物工場時代からの定番色です。オフ白（生成）のみ、使っている糸が違います。使うほどに柔らかく、密度が増して行く会津木綿の良さが存分に発揮された、優秀な透けない白です。